

今月の「日経研月報」～平成20年7月号(第361号)～

時評

サブプライムとセンチメンタルジャーニー

財団法人日本経済研究所 理事長 大川 澄人

…旅先の米国で感じた疑問から、サブプライム問題を惹起した住宅価格下落の実態と実体経済への影響を考える

今月の特別記事

金融危機以降の金融行政

西村あさひ法律事務所 顧問(前 金融庁長官) 五味 廣文

…金融危機から正常化に至る過程を振り返り、その教訓から金融行政の課題、サブプライム問題への対応策を探る

寄稿

シリーズ「日本の景気・世界の景気」～第1回 OECD諸国の景気の連動性～

日本経済研究センター 研究統括部担当部長兼主任研究員 飯塚 信夫

…景気変動の実相を論じる新シリーズの第1回。米国発の景気減速が懸念される中、世界景気の連動性を分析する

寄稿

公民連携から探る現代経済の諸問題 ～第3回 大規模小売店舗規制とコンテストビリティ～

東洋大学大学院経済学研究科(公民連携専攻) 教授 根本 祐二

…大規模小売店舗規制をコンテストビリティ(競争性)理論から捉え、公民連携の視点で現実社会への応用を考える

寄稿

ソフトウェアの不具合を見つける検査(デバッグ)で強み発揮

～デバッグのプロフェッショナル集団として、世界のトップブランドを目指す～

株式会社デジタルハーツ 代表取締役社長兼CEO 宮澤 栄一

…フリーターを積極的に採用し、ゲームソフトのデバッグを主力事業に成長を続けている企業のビジネスモデル

海外情報

シリコンバレーの新潮流 ～第2回 変貌するベンチャーキャピタル～

日本政策投資銀行ロサンゼルス事務所 首席駐在員 穴山 眞

日本政策投資銀行ロサンゼルス事務所 次席駐在員 高橋 淳悦

…シリコンバレーのベンチャー企業を資金面から支えているベンチャーキャピタルの現状について紹介する

海外情報

<変わる米国ビジネスの潮流と日本(第11回)>

ネット時代に新聞はどう生き残るか(2)～インターネットの波、無料化の波～

日本貿易振興機構(JETRO)サンフランシスコ 調査ディレクター 中島 文雄

…インターネットの普及とともに発行部数の減少が続く新聞。一方で、ネットの特性を活かした動きが加速している

海外情報

ロシア極東へアプローチを！～北海道とロシアの経済交流可能性について～

日本政策投資銀行北海道支店 調査役 桂田 隆行

…北海道に近接するロシア極東地域での現地調査から、経済成長が続くロシアとのビジネス展開の可能性を探る

海外情報

<EUリポート(第7回)>

世界の花き市場をリードする～オランダ・アールスメール花き卸売市場～

ジャーナリスト 松田 雅央

…「世界の花の価格を決める」とも言われるアールスメール市場。オランダの花き産業を支える流通システムとは

地域情報

<北から南から>

道州制導入後の九州経済の長期予測

財団法人九州経済調査協会 調査研究部 葛西 正裕

…道州制導入後の九州の経済成長、所得水準、人口動態を予測し、実現の前提となる政策課題を明らかにする

地域情報
＜地域だより＞

食料自給率100%超がもたらす青森県民の密やかなる至福の食卓

青森県企画政策部企画課 主幹（平成19年度「あおり井蛙塾」塾生）白戸 明子

…「食の安全」が脅かされ、食糧価格が高騰する中、食料自給率100%超の青森県民は豊かな食生活を送っている

研究員レポート

BCP最前線 ～第1回 BCPの概要とわが国の状況～

財団法人日本経済研究所ソリューション局 局長 片桐 寿幸

日本政策投資銀行公共ソリューション部 CSR支援室長 野田 健太郎

…企業の危機管理能力が求められ、ますます注目を集めているBCP。その最新状況を紹介する新シリーズの第1回

経営トピックス

協働の場の三つの流れ ～今求められる、仕事を通じた社会とのつながり～

財団法人日本経済研究所調査局 研究主幹 高橋 啓

…多様な働き方に応じた公正な待遇の確保が、「カネ」「情報」「感情」の流れを活発化し、マネジメントを成功させる

コラム
＜永田村通信＞

どこが「捨て捨て」なのか

コラム
＜直言・曲言＞

「ガラパゴス日本」は強い

産経新聞社 特別記者・編集委員 田村 秀男

コラム
＜ヨーロッパの街角から＞

国境開放で変わる町（ポーランド・ズゴジェツ）

コラム
＜経済独眼＞

「おもてなしの心」と「知的創造力」にふさわしいオフィスづくりを目指して

日本政策投資銀行関西支店 次長 中谷 隆之

景気ウォッチャー調査

経済・産業メモ

主要経済指標

日経研だより